

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣言日 令和 5年 5月 17日
住所 本庄市児玉町宮内字大谷838番地4
県内企業等の名称 株式会社エコスファクトリー
代表者役職 氏名 代表取締役 増田 淳

株式会社エコスファクトリー はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社のパーパス(存在意義)である「国連が掲げる持続可能な開発目標(SDGs)の達成に全力で取り組み、より良くより持続可能な未来を実現して、人類の進歩に貢献する」を念頭におき行動していく。廃棄物事業において、地域社会や環境、将来世代とも利益を共有できる持続可能なソリューションを我社のステークホルダーである地球環境・地域社会・株主・顧客・従業員と共に創造することに取り組みます。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー(電気)使用量の削減を進める。 <(現状値)2022年の数値> 11,166,399kw/年	<2030年に向けた指標> 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 10%削減
社会	社員参加型の社会貢献活動を促進し、周辺環境の美化に努める。 <(現状値)2022年の数値> 事業所周辺の環境美化活動: 2回/年・のべ20人参加	<2030年に向けた指標> 年4回以上・のべ50人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 年3回・のべ30人参加
経済	有給休暇の取得を積極的に推進し、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2022年の数値> 有給休暇平均取得日数: 11日/年	<2030年に向けた指標> 13日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 12日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。